

発達性協調運動障害（DCD）研修会

発達性協調運動障害（DCD：Developmental Coordination Disorder）とは、手と手、目と手、足と手などの個別の動きを一緒に行う運動が著しく困難な障害で、顕在化しにくい発達障害の一つです。30～50%は自然軽快しますが、症状が残存し、極端な不器用さにより日常生活、学校生活、職業生活で困りを感じている方もいらっしゃいます。また、自閉スペクトラム症、AD/HDなどの発達障害と併発することが少なくありません。発達性協調運動障害についてこの機会に一緒に学びませんか？

日時： 平成31年2月24日（日）

10：00～12：30（受付開始 9：30）

会場： 県民福祉プラザ 4階大研修室（青森市中央3丁目20-30）

※駐車場台数が限られています。お乗り合わせまたは公共交通機関をご利用の上ご来場ください。

講師： 弘前大学大学院医学研究科 神経精神医学講座

講師 **斉藤 まなぶ 氏**

日本精神神経学会精神科専門医・指導医、精神保健指定医、臨床精神神経薬理学会専門医、日本臨床精神神経薬理学会評議員、日本DCD学会監事、東北児童青年精神医学会評議員、東北精神保健福祉学会理事。1989年慶応大学医学部附属厚生女学院（現慶応大学看護学部）、2000年弘前大学医学部、2007年弘前大学大学院医学研究科博士課程を卒業。2009年弘前大学大学院医学研究科神経精神医学講座助教、2011年より現職を勤める。

2016～2018年度厚生労働省科学研究費「顕在化しにくい発達障害の特性を早期に抽出するアセスメントツールの開発および普及に関する研究」及び障害者総合福祉推進事業「発達障害（読み書き障害、チック、吃音、不器用）の特性に気づくチェックリスト活用マニュアルの作成に関する調査」にてDCD研究を担当し、2019年4月チェックリストとマニュアルが公開される予定である。

定員： 80名

対象者： 発達性協調運動障害に興味のある方

保護者等一般の方、医療機関等職員、保育士、幼稚園教諭、小中高等の教育機関職員、市町村の保健師、福祉窓口相談担当職員、相談支援事業所職員、福祉施設職員、等

※先着順、定員になり次第受付を終了いたします。ご了承ください。

※受付完了の連絡は致しません。定員を超えた場合の申込には連絡をさせていただきます。

参加費： 無料

申込・問い合わせ先

青森県発達障害者支援センター「ステップ」

TEL 017-777-8201 FAX ①017-777-8202

②017-735-1160

※①が通信中の場合は②へお願いします。

締切は平成31年2月15日（金）
申込用紙は裏面へ

発達性協調運動障害（DCD）研修会

受講申込書 ※申込締切2/15（金）

青森県発達障害者支援センター「ステップ」

FAX ①017-777-8202

②017-735-1160 ※①が通信中の場合は②へお願いします。

TEL 017-777-8201

✉ aoshienb@adagio.ocn.ne.jp ※下記必要事項を本文に記入してください。

講師：弘前大学大学院医学研究科 神経精神医学講座

講師 齊藤 まなぶ 氏

日時：平成31年 2月24日（日） 10:00~12:30（受付開始 9:30）

場所：県民福祉プラザ 4階大研修室

記入欄

ふりがな		所属	
氏名		職種	
TEL 市外局番から	(職場・自宅)	FAX 市外局番から	(職場・自宅)
同一機関からのお申込み者が複数の場合下の表にご記入ください			
ふりがな		職種	
氏名			
ふりがな		職種	
氏名			
ふりがな		職種	
氏名			

※上記の情報は、本研修会で連絡が必要な場合にのみ使わせていただきます。

※受付完了の連絡は致しません。定員を超えた場合の申込には連絡をさせていただきます。

※定員（80名）になり次第、受付を終了いたします。ご了承ください。

※録音・録画・撮影はご遠慮くださいますようお願いいたします。

※駐車場台数が限られています。お乗り合わせまたは公共交通機関をご利用の上ご来場ください。